

# 南越駅周辺整備構想

平成15年4月

福井県 武生市

# Contents

	<i>page</i>
1 . 計画の目的 .....	1
2 . 北陸新幹線の概要 .....	2
3 . 南越駅における将来需要 .....	3
4 . 南越駅周辺地域における計画課題 .....	3
5 . まちづくりにおける基本理念と基本方向 .....	4
6 . まちづくりにおけるテーマ .....	5
7 . まちづくりの考え方 .....	6
8 . まちづくりのイメージ .....	7
9 . まちづくりの基本構想 .....	9
10 . 基本計画 .....	11
11 . まちづくりの推進に向けて .....	19

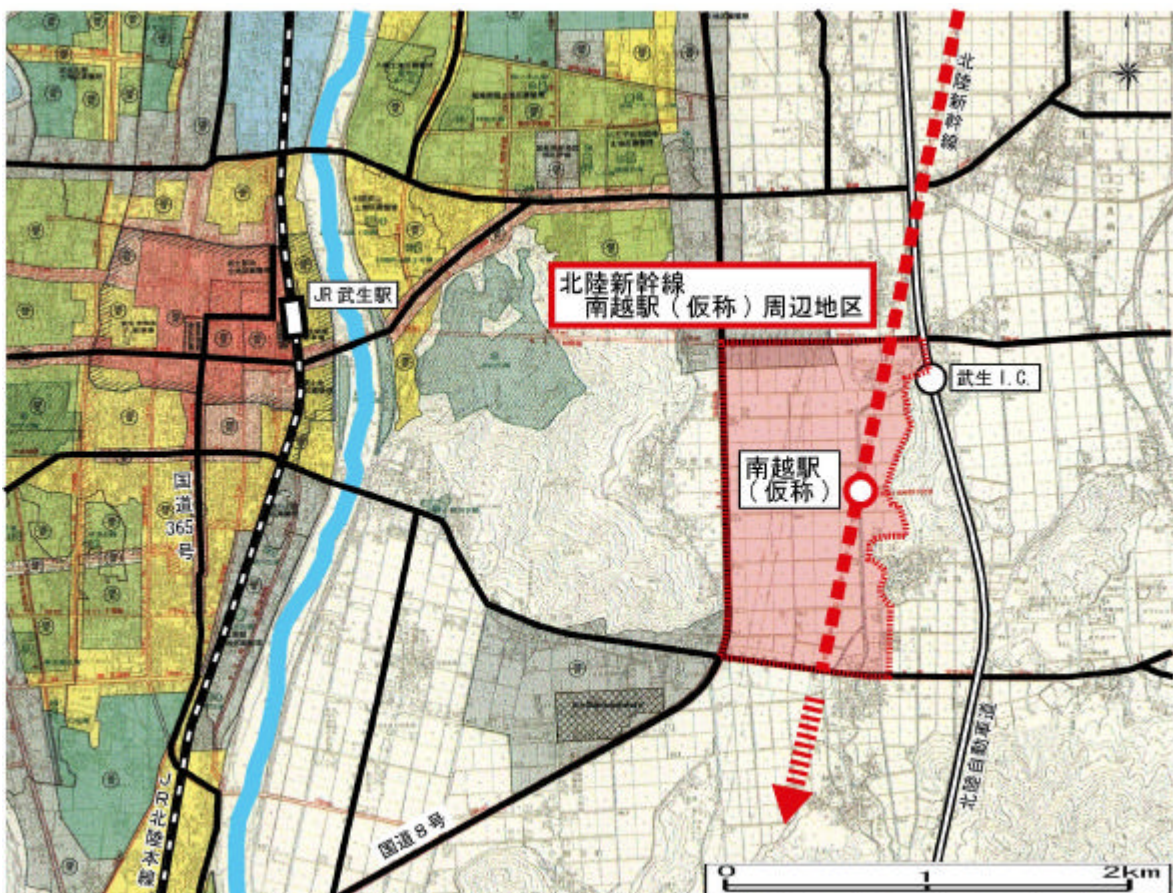
# 1. 計画の目的

武生市は、自然や伝統・文化など地域資源が豊かで、丹南地域の中心としてこれまで発展を遂げてきました。今後も、周辺市町村との連携のもと『越前ブランドで結ぶ自立都市』を目指し、豊かな自然や伝統・文化を生かした都市づくりを展開していきます。

また、北陸新幹線南越駅（仮称）周辺地域については、丹南地域及び武生市の新たな玄関口として、交流・連携を強化する交通ネットワークの形成や地域資源を活用した個性あるまちづくりへの取り組みが期待されています。

そのため、本計画では、新幹線開業インパクトを的確に受け止め、圏域内市町村及び武生市中心市街地との役割分担を明確にした上で、南越駅周辺地域の将来ビジョンを策定することを目的とする。

【北陸新幹線南越駅(仮称)周辺地域】



## 2 . 北陸新幹線の概要

北陸新幹線は、全国新幹線鉄道整備法に基づく整備新幹線5線のひとつであり、東京を起点とし、北陸地方を經由し、大阪に至る延長約700kmの路線であります。

なお、敦賀・新大阪間のルートは未公開であります。本計画では、昭和48年11月に決定された整備計画を踏まえ、図に示す若狭ルート（小浜経由）を想定しております。

【北陸新幹線の整備状況】



出典：北陸新幹線建設促進同盟会ホームページ

【整備方針別の北陸と東京・大阪の短縮時間】

	福井		金沢		富山	
	新大阪 ←					東京 →
現行	1:42	3:32	2:25	3:43	3:01	3:07
スーパー特急方式	1:42	4:20	2:25	3:28	2:59	2:54
	(-)	(48分)	(-)	(△15分)	(△2分)	(△13分)
フル規格	0:45	2:42	1:05	2:22	1:20	2:07
	(△57分)	(△50分)	(△80分)	(△81分)	(△101分)	(△60分)
	新大阪	東京	新大阪	東京	新大阪	東京

注) 現行の福井から東京への移動時間は東海道新幹線経由

出典：未来を拓く 北陸新幹線（北陸新幹線建設促進同盟会）

### **3 . 南越駅における将来需要**

北陸新幹線の全線開業までの整備スケジュールは、現在のところ未確定であります。南越駅については、長野～富山間と同時期（平成 25 年頃）の開業を目指しております。

そのため本計画においては、東京～南越間が開業された後の代表年次を今から約 20 年後の平成 32 年（2020 年）、南越～大阪間が開業された後の代表年次を今から約 30 年後の平成 42 年（2030 年）と想定し、南越駅における将来の新幹線利用客数の推計を行っております。

#### **【南越駅の将来新幹線利用客数】**

平成 32 年 南越駅における新幹線利用客数： 900 人 / 日

平成 42 年 南越駅における新幹線利用客数：2,200 人 / 日

### **4 . 南越駅周辺地域における計画課題**

丹南地域の玄関口として

**交流促進に向けた機能が必要**

中心市街地の活性化に向けて

**中心市街地との一体的な整備が必要**

丹南地域が有する潜在的能力を活かして

**地場産業・伝統的工艺品産業のさらなる育成に資することが必要**

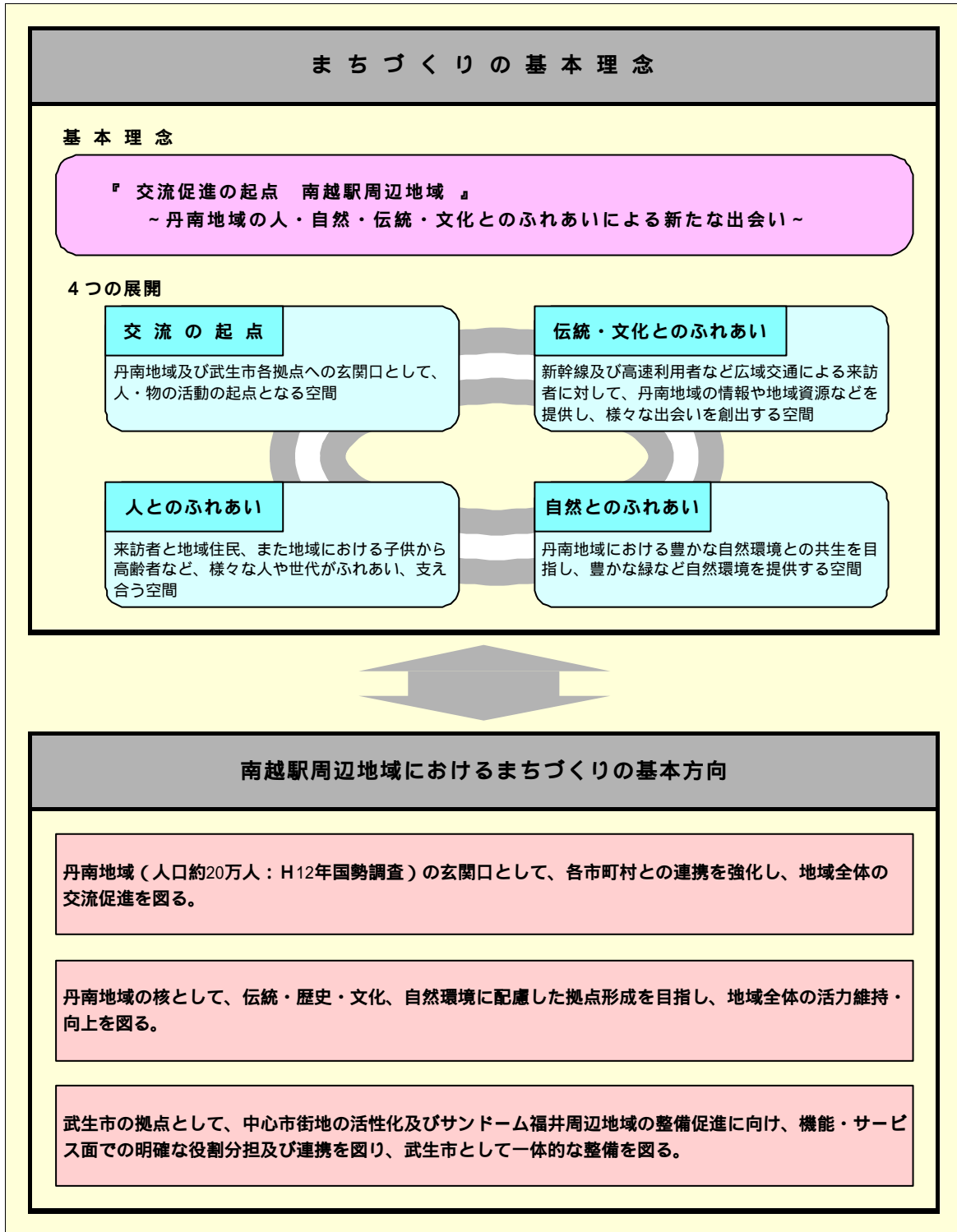
環境に配慮したまちづくりを目指して

**自然や文化との調和が必要**

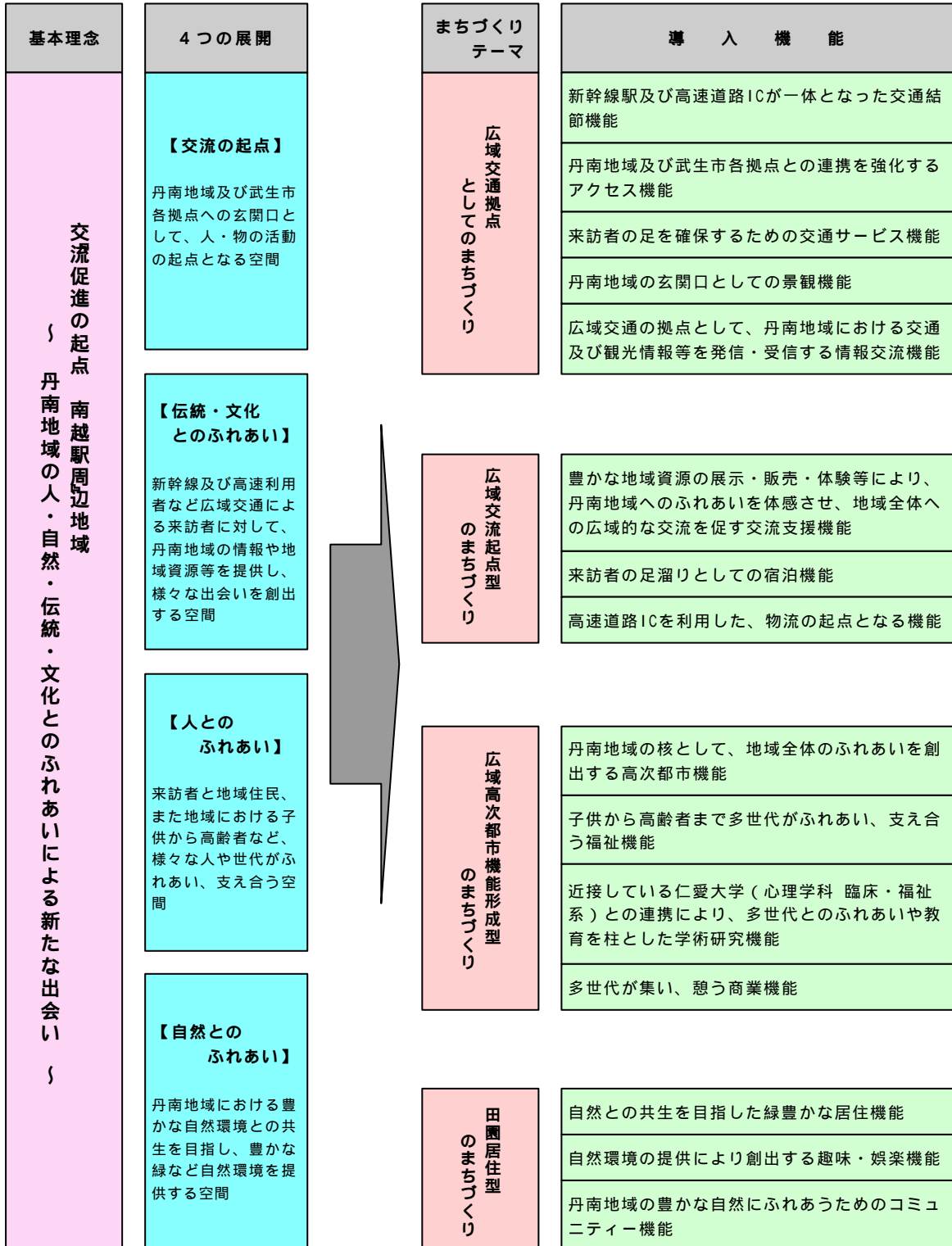
先進的で魅力あふれる都市を目指して

**新規機能の導入が必要**

## 5 . まちづくりにおける基本理念と基本方向



## 6. まちづくりにおけるテーマ



# 7. まちづくりの考え方

## 【まちづくりのテーマ】

新幹線開業に併せて整備が必要となる「まちづくりテーマ」を『基本テーマ』と考え、さらには、将来の社会情勢や周辺の整備状況を踏まえ、将来的にまちづくりを展開していくための「まちづくりテーマ」を『オプションテーマ』として設定する。

- 基本テーマ：広域交通拠点としてのまちづくり  
 オプションテーマ：広域交流起点型のまちづくり（テーマ1）  
                           広域高次都市機能形成型のまちづくり（テーマ2）  
                           田園居住型のまちづくり（テーマ3）



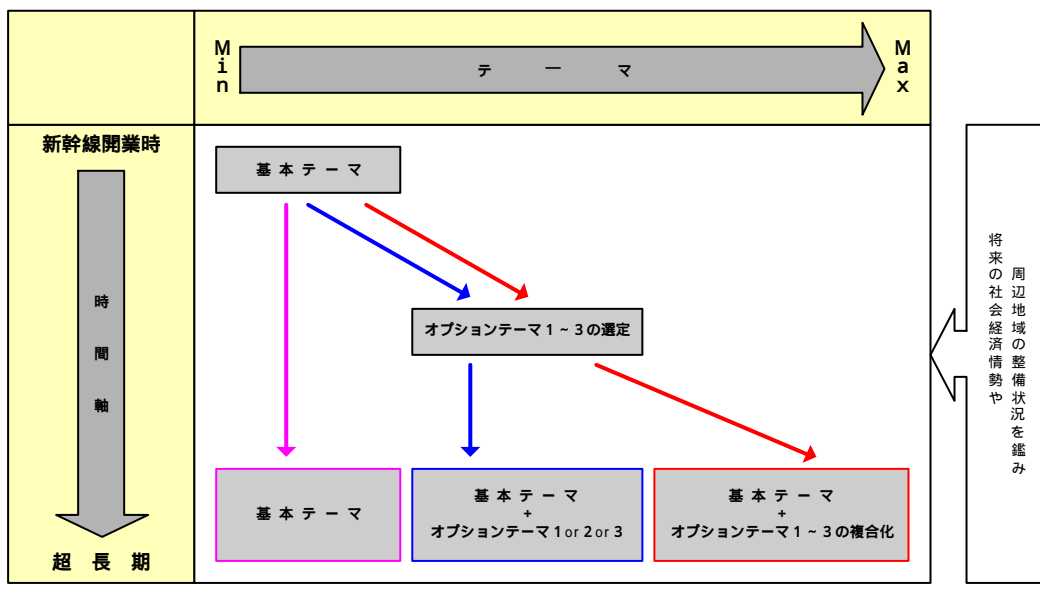
## 【まちづくりの考え方】

新幹線開業に伴い必要となる駅前広場やアクセス道路など交通施設を中心とした「基本テーマ：広域交通拠点としてのまちづくり」を新幹線の開業に併せて整備する。

将来の社会経済情勢や周辺地域の整備状況を踏まえながら、適切なオプションテーマを誘導する。


基本理念である『交流促進の起点 南越駅周辺地域』の実現に向け、の発展形として、「基本テーマ+オプションテーマ1～3の複合化」を目指す。

現段階において将来の情勢が不確定である事を考慮し、将来の状況等によっては、「基本テーマ」や「基本テーマ+オプションテーマ1or2or3」の段階で、まちづくりが完了する可能性もあり得る柔軟な考え方とする。





## 8. まちづくりのイメージ

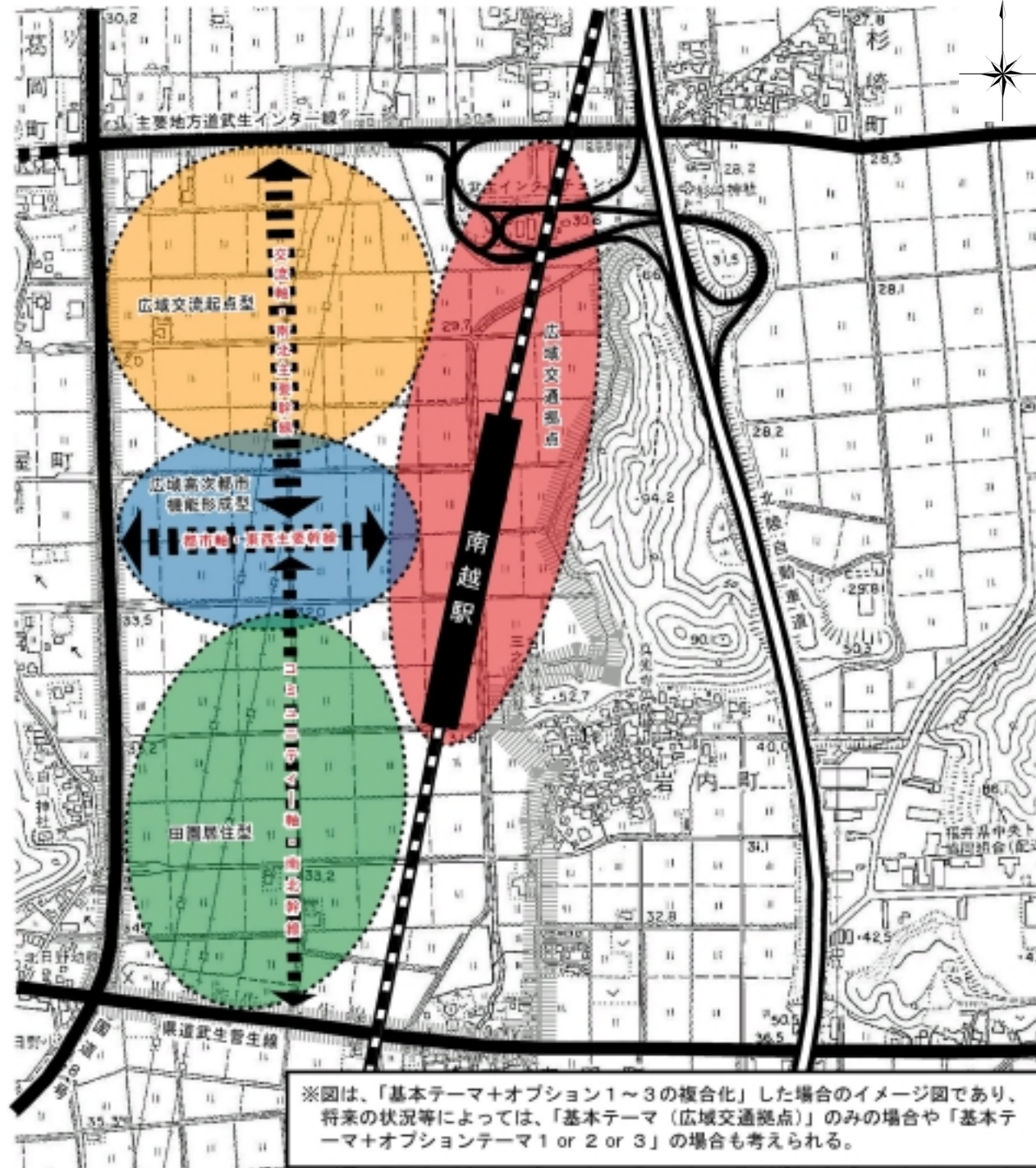
基本 本	<p>『基本テーマ：広域交通拠点としてのまちづくり』</p> <p>広域交通の拠点として、新幹線開業に伴い必要となる駅前広場や駐車場、交通関連施設などの導入を図ると共に、周辺地域とのアクセス性を向上させる道路を整備する。</p> <p>また、高速道路やICが近接しているという利点を活かし、新幹線利用者だけでなく、高速道路利用者も当地域への立ち寄りが可能となるよう高速道路と直結した駐車場等を設置する。</p>	<p style="text-align: center;">導入施設イメージ</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="7" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">広域交通拠点</td> <td>駅前広場 (自家用車関連施設・バス関連施設・タクシー関連施設・広場・モニュメント)</td> </tr> <tr> <td>駐車場(パーク・アンド・ライド用)</td> </tr> <tr> <td>高速道路と直結した駐車場 (ハイウェイオアシスの駐車場)</td> </tr> <tr> <td>アクセス道路</td> </tr> <tr> <td>交通関連施設 (レンタカー・レンタサイクル)</td> </tr> <tr> <td>情報交流会館(交通情報・観光案内)</td> </tr> <tr> <td>緑のオアシス(緑の玄関口)</td> </tr> </table>	広域交通拠点	駅前広場 (自家用車関連施設・バス関連施設・タクシー関連施設・広場・モニュメント)	駐車場(パーク・アンド・ライド用)	高速道路と直結した駐車場 (ハイウェイオアシスの駐車場)	アクセス道路	交通関連施設 (レンタカー・レンタサイクル)	情報交流会館(交通情報・観光案内)	緑のオアシス(緑の玄関口)	
	広域交通拠点	駅前広場 (自家用車関連施設・バス関連施設・タクシー関連施設・広場・モニュメント)									
駐車場(パーク・アンド・ライド用)											
高速道路と直結した駐車場 (ハイウェイオアシスの駐車場)											
アクセス道路											
交通関連施設 (レンタカー・レンタサイクル)											
情報交流会館(交通情報・観光案内)											
緑のオアシス(緑の玄関口)											
+	+	+									

オ ブ シ ョ ン	<p>『テーマ1：広域交流起点型のまちづくり』</p> <p>〔導入施設イメージ〕</p> <p>広域交流の起点となるよう、産業交流支援機能として地場産業や伝統的工芸品産業の展示・販売・体験の場を備えた産業交流施設や農業生産・収穫体験場やキャンプ場を備えたリゾートファームなどの導入を図る。</p> <p>また、来訪者の足溜りとしての宿泊施設や物流の起点としての物流施設の導入を図る。</p>	<p>『テーマ2：広域高次都市機能形成型のまちづくり』</p> <p>〔導入施設イメージ〕</p> <p>丹南地域の高次都市として、地域全体をサービスの対象とした、子供から高齢者までの様々な世代がふれあう複合型の公共施設を核とした施設導入を図る。また仁愛大学と連携した学術研究施設の導入も考える。</p> <p>さらに、多世代が集い、憩う空間形成を目指し、賑やかで質の高いサービスを供給できるようなエンターテイメント型の商業施設を導入する。</p>	<p>『テーマ3：田園居住型のまちづくり』</p> <p>〔導入施設イメージ〕</p> <p>産業振興拠点従業者をはじめ、近畿圏や高齢者、リタイアメントなど地方都市で新しい住み方を追求する人をターゲットとした質の高い、豊かな居住施設を核とした施設導入を図る。</p> <p>また地域住民の趣味・娯楽として、原風景である農地を活用した、市民農園や公園・緑地などの施設を導入する。</p>											
	<p style="text-align: center;">導入施設イメージ</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">広域交流起点型</td> <td>産業交流会館 (展示場、観光物産センター、多目的ホール、休憩施設、産業工程の見学の場、産業体験の場 等)</td> </tr> <tr> <td>農業公園・多目的広場</td> </tr> <tr> <td>ホテル</td> </tr> <tr> <td>物流施設</td> </tr> </table>  <p style="text-align: right;">資料：新庄駅周辺</p>	広域交流起点型	産業交流会館 (展示場、観光物産センター、多目的ホール、休憩施設、産業工程の見学の場、産業体験の場 等)	農業公園・多目的広場	ホテル	物流施設	<p style="text-align: center;">導入施設イメージ</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">広域高次都市機能形成型</td> <td>複合型公共施設 (社会福祉センター、老人ホーム、シニア向け住宅、保育所、大学研究室、医療所、図書館、体育館 等)</td> </tr> <tr> <td>エンターテイメント型商業施設</td> </tr> </table>  <p style="text-align: right;">資料：小田原駅周辺(イメージ)</p>	広域高次都市機能形成型	複合型公共施設 (社会福祉センター、老人ホーム、シニア向け住宅、保育所、大学研究室、医療所、図書館、体育館 等)	エンターテイメント型商業施設	<p style="text-align: center;">導入施設イメージ</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">田園居住型</td> <td>田園居住施設</td> </tr> <tr> <td>市民農園</td> </tr> <tr> <td>公園</td> </tr> </table>  <p style="text-align: right;">資料：群馬県藤岡市「市街化調整区域の整備・保全構想」(イメージ)</p>	田園居住型	田園居住施設	市民農園
広域交流起点型	産業交流会館 (展示場、観光物産センター、多目的ホール、休憩施設、産業工程の見学の場、産業体験の場 等)													
	農業公園・多目的広場													
	ホテル													
	物流施設													
広域高次都市機能形成型	複合型公共施設 (社会福祉センター、老人ホーム、シニア向け住宅、保育所、大学研究室、医療所、図書館、体育館 等)													
	エンターテイメント型商業施設													
田園居住型	田園居住施設													
	市民農園													
	公園													

## 9. まちづくりの基本構想

### 『 交流促進の起点 南越駅周辺地域 』

～丹南地域の人・自然・伝統・文化とのふれあいによる新たな出会い～



軸	都市軸(東西主要幹線)	南越駅から国道8号までの東西主要幹線沿道には、「広域高次都市機能形成型」としての都市機能(福祉機能・学術研究機能)を集積するなど、前面に見える村国山をアイストップとし、沿道の都市景観に配慮した都市軸を設定する。
	交流軸(南北主要幹線)	南越駅から主要地方道武生インター線までの南北主要幹線沿道には、「広域交流起点型」としての交流、産業・文化支援、宿泊といった機能を集積するなど、賑わいを創出させる緑豊かな交流軸を設定する。
	コミュニティ軸(南北幹線)	南越駅から県道武生菅生線までの南北幹線沿道には、「田園居住型」としての田園風景と調和した居住機能等を集積するなど、緑や花に囲まれた四季折々の景観を創出し、地域と一体となったコミュニティ軸を設定する。
ゾーン	広域交通拠点ゾーン	丹南地域の交通の玄関口となる南越駅及び武生 IC 周辺のゾーンは、地域住民や来訪者の活動の起点となる「広域交通拠点ゾーン」を位置づける。
	広域交流起点型ゾーン	南越駅と武生 IC を連結する交流軸(南北主要幹線軸)沿いの南越駅周辺地域北側のゾーンは、新幹線及び高速利用者など広域交通による来訪者を対象に、情報及び地域の豊かな資源(自然・伝統・歴史・文化)を提供するなど、地域の魅力や広域交通のきっかけを創出する「広域交流起点型ゾーン」を位置づける。
	広域高次都市機能形成型ゾーン	南越駅と国道8号を連結する都市軸(東西主要幹線)沿いの南越駅周辺地域西側のゾーンは、丹南地域の核として子供から高齢者までの様々な世代がふれあい、支え合う、地域内交流を柱とした「広域高次都市機能形成型ゾーン」を位置づける。
	田園居住型ゾーン	南越駅と県道武生菅生線を連結するコミュニティ軸(南北幹線)沿いの南越駅周辺地域南側のゾーンは、人と自然がふれあい、地方都市としての多様な住み方を提供する「田園居住型ゾーン」を位置づける。

# 10. 基本計画

## 土地利用に関する基本計画 土地利用の配置の方針

【基本テーマ：新幹線開業時】



【基本テーマ + オプションテーマ2の選定】



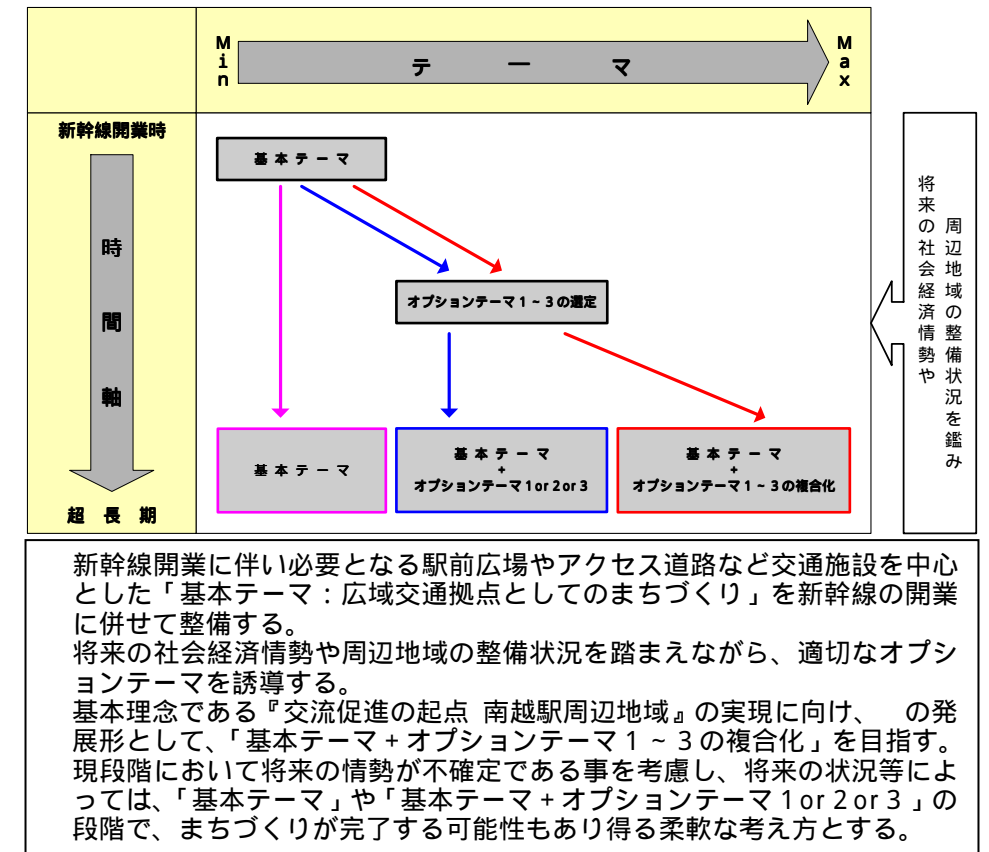
【基本テーマ + オプションテーマ1～3の複合化：超長期】



【基本テーマ + オプションテーマ1の選定】



【基本テーマ + オプションテーマ3の選定】



## 土地利用の規制・誘導の方策

### 福井県都市計画区域マスタープランによる土地利用規制の考え方

福井県においては、現在、都市計画区域マスタープランが策定中であり、無秩序な市街地の拡大に対する抑制策として線引きの可能性を検討し、線引きを導入するか、また市街地周辺の開発圧力が高い線引きが難しい地域においては、「特定用途制限地域の指定」などによる新たな方策が検討されています。

### 武生市における土地利用規制・誘導の考え方

武生市においては、用途地域内における土地区画整理事業の推進や、地域の特性を考慮した用途地域及び地区計画の活用など、計画的で適正な土地利用の誘導を図るとともに、宅地開発指導要綱に基づく民間の宅地開発への指導を行うなど土地利用の規制に努めています。

また、今後は、市街地周辺部や国道8号沿道などにおける無秩序な開発を抑制し、中心市街地をはじめとした既成市街地における効果的な土地利用や、南越駅周辺地域などにおいて将来の土地利用計画に併せた開発を誘導していくため、白地地域の開発圧力が高い地域について、「特定用途制限地域の指定」や「容積率制限、建ぺい率制限」を活用するなど、新たな規制方策を検討しています。

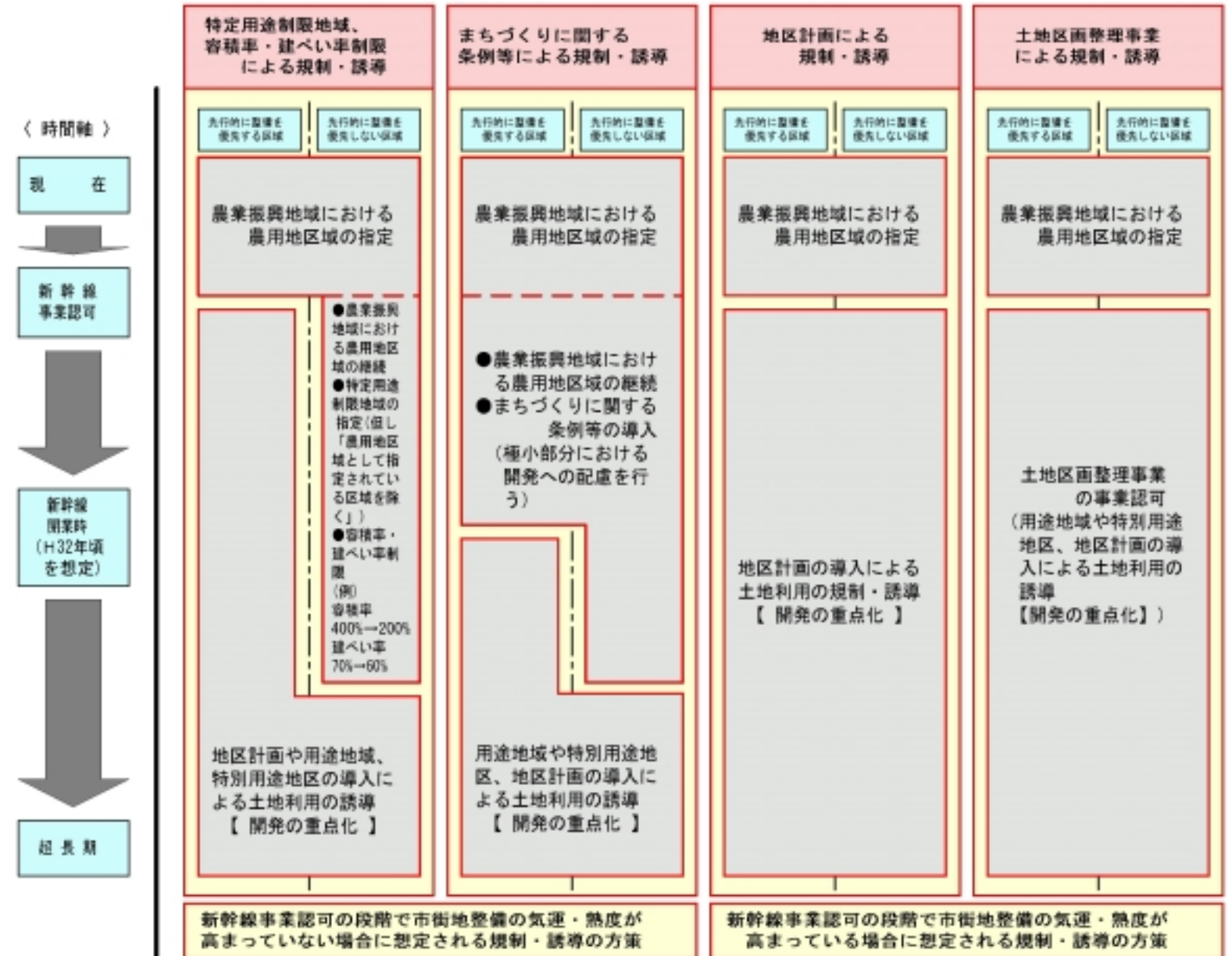
### 南越駅周辺地域における土地利用規制・誘導の考え方

南越駅周辺地域においては、現在、農業振興地域における農用地区域の指定を受けており、これにより土地利用が規制されています。

しかし、新幹線の事業認可後（平成15年度に事業の見直しがあり、福井県では富山～南越間の開業に関して、長野～富山間と同時期を目指していることから、本計画においては、事業認可を平成16年度と想定しています。）においては、農地転用における許可の方針等により、農用地区域での規制が厳しい状況となり、当地域における将来のまちづくりビジョンの実現に向け、新たな土地利用の規制及び誘導が必要不可欠となってきます。

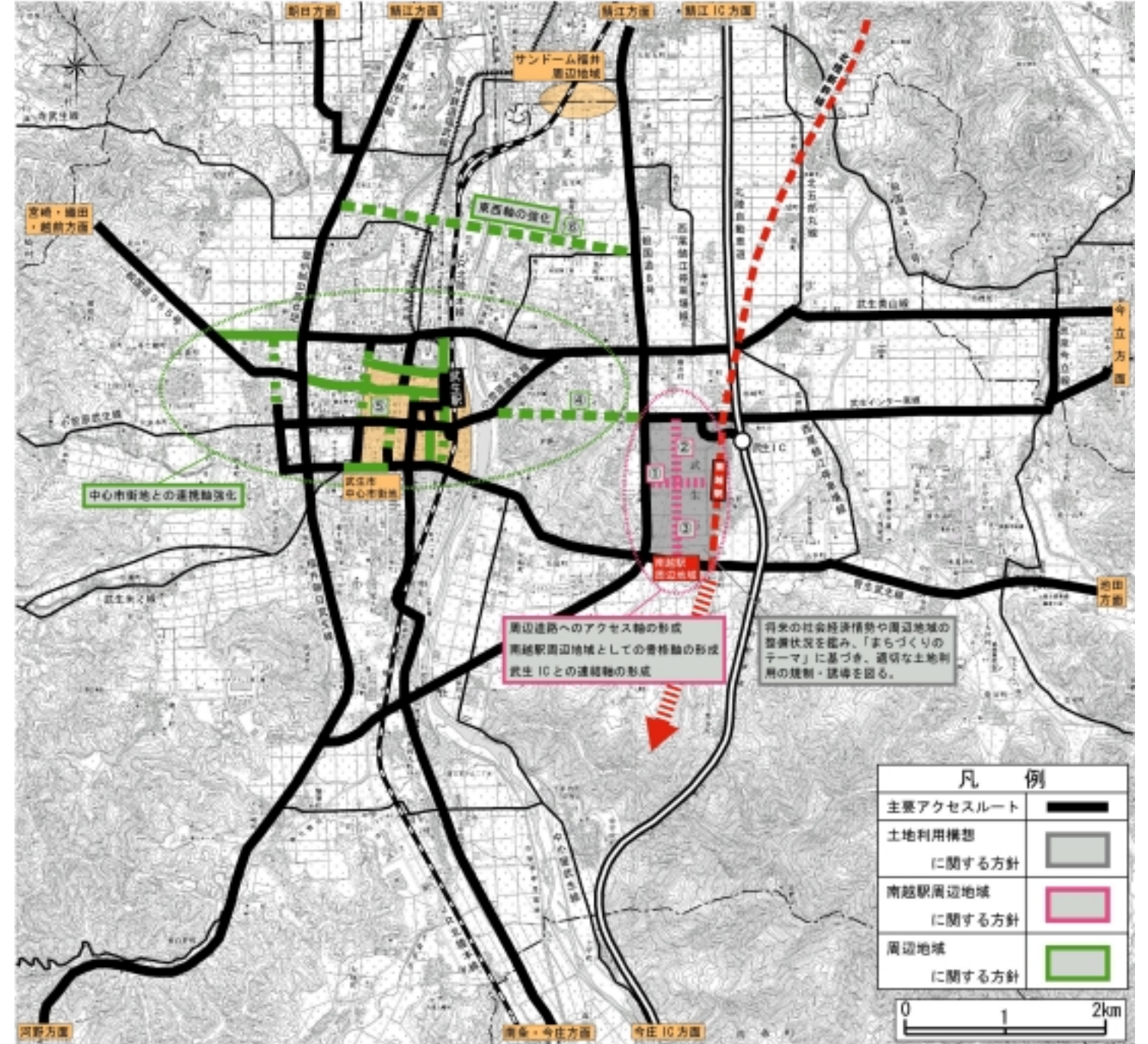
そこで、本計画においては、福井県都市計画区域マスタープラン及び武生市における土地利用の規制・誘導の考え方に基づき、右図に示すような規制・誘導方策を提案します。

【南越駅周辺地域における土地利用規制・誘導】



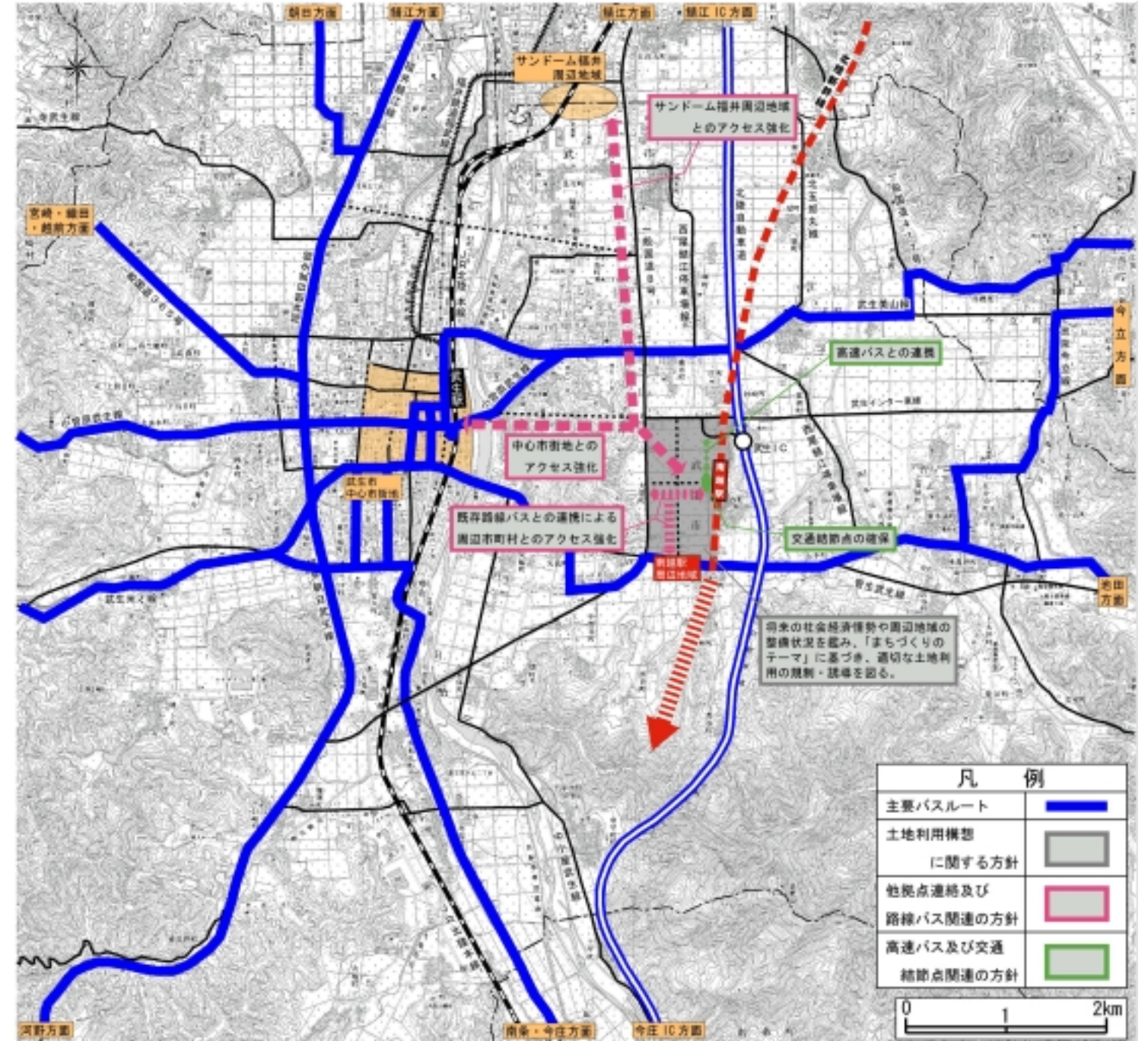
# アクセス道路網に関する基本計画

	土地利用の状況	アクセス道路網に関する対応方針	
		南越駅周辺地域の方針	周辺地域の方針
<b>新幹線開業時</b> Min ↓ 時間軸 ↓ 超長期 Max	基本：広域交通拠点  オプションテーマ選定 オプション1：広域交流起点型 オプション2：広域高次都市機能形成型 オプション3：田園居住型  オプションテーマ複合化	<b>南越駅周辺地域の方針</b>  南越駅周辺地域としての骨格軸及び周辺道路へのアクセス軸の形成(武生 IC との連結軸の形成) ・国道 8 号へアクセスさせる 東西路線の新設 ・主.武生インター線及び武生 IC へアクセスさせる 南北路線の新設  南越駅周辺地域としての骨格軸の形成(オプションテーマ 3 の田園居住型が選定された場合) ・南北路線の新設  南越駅周辺地域としての骨格軸の形成(オプションテーマ 3 の田園居住型の整備に伴い) ・南北路線の新設	<b>周辺地域の方針</b>  東西軸の強化 ・都.戸谷片屋線の整備促進 中心市街地との連携軸強化 ・主要連携軸として 都.松原線の整備促進  中心市街地との連携軸強化 ・中心市街地等の 都市計画道路の整備促進(主.武生美山線及び主.武生米ノ線への交通分散) ・主.武生美山線及び主.武生米ノ線の改良  中心市街地との連携軸強化 ・主要連携軸として 都.松原線の整備強化



# 公共交通施設に関する基本計画

	土地利用の状況	公共交通施設に関する対応方針	
		他拠点連絡及び路線バス関連の方針	高速バス及び交通結節点関連の方針
<b>新幹線開業時</b> Min ↓ 時間軸 ↓ 超長期 Max	基本：広域交通拠点  オプションテーマ選定 オプション1： 広域交流起点型 オプション2： 広域高次都市機能形成型 オプション3： 田園居住型  オプションテーマ複合化	中心市街地とのアクセス強化 既存路線バスとの連携による周辺市町村とのアクセス強化 ・南越駅における路線バス停の新設（国道8号大屋町バス停及び県・菅生武生線庄田バス停への連絡）  中心市街地とのアクセス強化 ・直結バス等による連絡 サンドーム福井周辺地域とのアクセス強化 ・路線バス等の新設による連絡  中心市街地とのアクセス強化 ・公共交通機関による連絡強化 サンドーム福井周辺地域とのアクセス強化 ・直結バス等による連絡	交通結節点の確保 ・駅前広場、駐車場の整備 ・高速道路と直結した駐車場の整備 高速バスとの連携（例） ・既存高速バス停への歩行者通路の確保 ・南越駅における高速バス停の新設 ・南越駅東側の北陸自動車道沿いの高速バス停の新設



## 11 . まちづくりの推進に向けて

南越駅周辺地域におけるまちづくりの推進に向けて、今後は、地域住民や周辺市町村を交えながら計画の熟度を深めていきます。

また、中心市街地と共存共栄していくための具体策や、北陸新幹線の整備スケジュールを踏まえた計画の検討・立案など、より一層将来ビジョンを具体化していきます。

### 南越駅周辺整備構想

平成15年4月 福井県武生市

(事務局) 武生市建設部都市計画課

〒915-8530 武生市府中一丁目13-7

TEL : 0778-22-3012 FAX : 22-9999

E.mail : keikaku@city.takefu.fukui.jp